

令和3年度 関商工会議所 経営発達支援事業の評価委員会 報告書

日 時	令和4年8月19日（金）16時00分～17時00分
場 所	関商工会議所 会議室
出席者	（評価委員）委員長 遠藤 久志（中小企業診断士） 小川 善朗（関市役所 商工課） ※坪内勝徳（税理士）は都合により欠席 （事務局） 兼村 泰廣（中小企業相談所長） 松井 則潔
協議概要	事務局より「経営発達支援事業実施支援数&TAOS入力表」に基づき令和3年度実施状況の報告がなされ、計画値とそれに対する実績、達成・未達成要因の分析、事業効果に関する説明がなされた。それを受け、評価委員より下記の評価結果を得た。
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度における経営発達支援計画の実施状況としては、前年度に引き続き「コロナ禍という特殊事情の中で、着実に事業者支援を遂行していただいた」という結果である。 ・特に、「巡回等による現状把握支援」や「既存小規模事業者向け事業計画作成支援」、「事業計画策定済小規模事業者へのフォロー支援」については目標数値を大幅に達成した点、大いに評価できる。 ・一方で、職員の入れ替りという事情もあり、さらに踏み込んだ支援項目については、十分な実績を残すことができなかったと言える。今後はOJT等を通じた人材育成を図り、より踏み込んだ支援を実施いただくことを期待したい。 ・今年度より新たな5ヶ年計画が開始することとなるが、未だコロナ収束が見えない上、原油高・物価高騰等の影響を受ける事業者が多数発生することが見込まれるため、今後さらに事業者支援に注力していただくことを期待したい。
参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書抜粋 ・経営発達支援事業実施支援数&TAOS入力表